

「施策」総括票

施策展開	2-(7)-ア	県民の社会参加活動の促進と協働の取組の推進
施策	③男女共同参画社会の実現	147頁
対応する 主な課題	○男女共同参画社会の形成のためには、県民の意識改革、女性の更なる社会参画の促進、男女間における暴力の根絶などに向けた取組が一層求められている。	
関係部等	環境生活部	

I 主な取組の推進状況 (Plan・Do)

(単位:千円)

平成24年度			
	主な取組	決算見込額	推進状況
1	家庭における男女共同参画の実現	19,323	順調
2	職場における男女共同参画の実現	43,460	やや遅れ
3	地域における男女共同参画の実現	371	順調
4	社会全体における男女共同参画の実現		順調

○火曜日～土曜日までの一般女性(電話・面接)相談を実施するとともに、ワークライフバランス講座、男のライフプラン講座等、男女共同参画啓発講座を20回実施した。(1)

○沖縄県男女共同参画センター図書情報室で男女共同参画に関する情報提供を行った。また、男女共同参画センターの会議室・研修室等を貸し出すことで、各種団体から男女共同参画に関する情報発信をできるようにした。沖縄県男女共同参画センターの入館者数は目標値140,000人に対し、104,279人にとどまったため、やや遅れとなった。(2)

○第4次「沖縄県男女共同参画計画」の概要版パンフレットを作成し、各市町村、関係団体等へ配布した。また離島等での講演会等を行うことにより、男女共同参画社会への意識啓発活動を行った。(3、4)

様式2(施策)

II 成果指標の達成状況 (Do)

(1) 成果指標

1	成果指標名		基準値	現状値	H28目標値	改善幅	全国の現状
	-		-	-	-	-	-
状況説明	-						

(2) 参考データ

参考データ名	沖縄県の現状			傾向	全国の現状
男女共同参画に関する講演会等の実施	0回 (22年)	2回 (23年)	5回 (24年)	→	-
男女共同参画センターの入館者数	134,355人 (23年)	104,279人 (24年)	-	↘	-
団体等への活動助成	0件 (22年)	0件 (23年)	0件 (24年)	→	-

III 内部要因の分析 (Check)

<ul style="list-style-type: none"> ・家庭における男女共同参画の実現については、男性向けの講座等は受講者が集まりにくく、テーマの設定や広報の方法等を検討する必要がある。 ・職場における男女共同参画の実現について、平成24年度は4月～11月中に男女共同参画センターの開館時間を短くしたため、入館者数が目標値140,000人に対し、104,279人とどまった。 ・社会全体における男女共同参画の実現について、認知度が低いことから、女性の人材データベースの新規登録者数が少ない。
--

IV 外部環境の分析 (Check)

<ul style="list-style-type: none"> ・各市町村における男女共同参画計画の策定状況及び女性の登用率が未だ目標を達成していないので、引き続き男女共同参画社会の実現に向けて、広報啓発が必要である。

様式2(施策)

V 施策の推進戦略案 (Action)

- ・家庭における男女共同参画の実現について、男性向けの講座を実施する際には、子育て等の身近なテーマを設定するとともに、広報誌等により広報するなど講座参加者数の増加を図る。
- ・職場における男女共同参画の実現について、平成25年度からは男女共同参画センターの入館者数の増加を図るため、ホールでのイベント等を行う「ている活性化事業」を実施する予定であり、センターの活性化に取り組む。
- ・社会全体における男女共同参画の実現について、市町村や審議会委員の所属団体等へHP等を活用した広報を行い、女性の人材データベースへの登録者数の増加を図る。
- ・社会全体における第4次「沖縄県男女共同参画計画」について、引き続きパンフレット等の配布によって周知を図り、市町村と協力して市町村における計画の策定や女性の登用率向上の促進などに取り組む。